

国際舞台で活躍する専門人材養成【カーデザイン】

【背景】自動車産業は海外進出が盛んな業界であり、卒業生は日本企業に就職したとしても高い国際感覚や語学力等を必要とされる。学生に在学時からカーデザインの仕事は世界がフィールドであるということを意識させるため、学科の開設当初より海外への留学やインターンシップ等の海外との交流を盛んに行っている。

海外との交流

東京コミュニケーションアート専門学校

○交換留学

海外の自動車デザイナー養成学校への3ヶ月間の交換留学を実施。現地企業が提供する企業プロジェクトへの参加など、現地の学生と同じカリキュラムを受講する。交換先と互いに学費を取らず、学生に極力負担をかけない仕組みで運営。

《主な留学先：フォルツハイム芸術工科大学(独)、ストレート・カレッジ(仏)》



○海外インターンシップ

海外での実務経験を積むため3ヶ月間～2年間のインターンシップを実施。現地での仕事の進め方などを学ぶことができる。研修中に実力を認められ、現地企業に正式採用された例もある。また、就職後も海外転勤などにおいてインターンシップの経験が活かされている。

《主な海外インターンシップ先：ルノー(仏)、フェラーリ(伊)、現代、三星(韓)等》



研修中の作品が製品に採用されることも。A&Tで「アワードIT展(イール上)」として採用された学生作品(12年卒、国産自動車工業(株)に就職)と、メルセデス・ベンツAクラスオプション(T)に採用された卒業生(10年卒、マツダ(株)就職)の作品。

○海外への就職に向けたサポート

海外で働くことを視野に入れた英会話授業の実施や、カウンセラーの設置などで海外への就職を支援している。これまでに20名ほどが現地法人に就職している。

【課題等】海外留学等未経験の生徒が海外の感覚に触れる機会が、海外留学等経験者に比べて限られているため、国際感覚が育ちにくいことから、企業プロジェクト(企業の示した課題)に対し作品を提出し、英語でプレゼンを行う実習の実施や留學生の受入れ強化などを通じて海外と触れる機会を充実。

-112-

日本のアジアを拠点に活躍する人材養成【鍼灸師】

【背景】浙江中医薬大学とは25年ほど前から歯科技工士科において日本の技術等を教える交流があったが、10年前に鍼灸師学科が設立された際に、中国の技術を学ぶため同時入学制度が作られた。

海外の大学との交流

東洋医療専門学校

○海外留学

患者数、病気の症例数も日本を上回る中国の提携大学や病院における研修を実施。解剖実習を含め実用性や関心度の高いテーマの特別講義を受講。中国の大学附属病院では、鍼や灸の臨床を体験することができる。

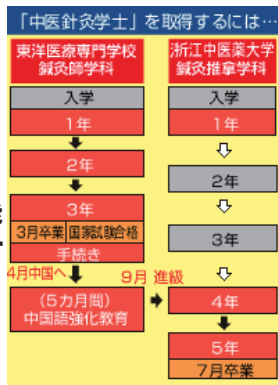


浙江中医薬大学



○中国の大学への同時入学制度

中国における大学の学位「中医鍼灸士」を取得するには、中国で5年間学ぶ必要があるが、同専門学校校では中国の浙江中医薬大学との提携により2校の同時入学を可能とし、希望する学生は当該で3年間学び国家試験に合格した後、中国の浙江中医薬大学・鍼灸推拿学科(5年制)で2年間学んだ上で「中医鍼灸士」を取得することが可能となる。「中医鍼灸士」の取得後、中国で1年間の臨床経験を経て中国の国家試験受験資格が取得可能で、現在20名ほどが学士の資格を取得、1名が同大博士課程、1名が中国において就職している。



【課題等】中国の大学に留学するにあたって語学の習得が生徒たちの課題。そのため、現在は東洋医療専門学校を卒業後に5ヶ月間行っている中国語教科教育の他に、来年度から留学を希望する者を対象とした中国語講座を2年次より行う予定。

-113-

国際ネットワーク

大阪滋慶学園グループ

○海外提携校とのネットワーク

9か国に28校の海外提携校や14か国65校の海外研修実施校、加えて5か国6か所の海外現地オフィスからなる国際ネットワークを利用して、交換留学生の派遣受入や、長期・短期の海外研修、留学、インターシップの実施、学生と海外提携先等の学生との共同イベント、プロジェクトの実施等を行っている。



○海外研修プログラム・海外実務留学

海外の提携校、トレーニング施設などで1週間程度の研修を行う「実学研修」や、海外留学制度である「海外実務留学」等の制度を備えている。「海外専門留学」では、分野によっては現地の企業や施設でのインターンシップを組み入れたプログラムもある。これまでにアメリカと中国へ38名の留学者がいる。



○日中の合弁・合作学科の運営

中国の大学や高等専科学校等とカリキュラム開発の導入や教員研修を行う「合弁合作」、カリキュラム開発に加え企業からの設備提供、日本より教員派遣等を行う「合作学科」等も設立されている。

(参考)中国との合弁・合作の内容

合弁学科

カリキュラム開発を導入、
教員研修(日本学校、企業・病院研修)、
学生交流
※大学等との協定の下で実施

合作学科

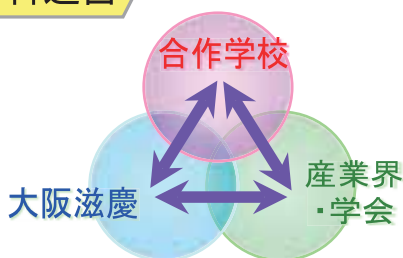
カリキュラム開発、企業より設備提供、
日本より教員派遣(講義etc..)、
教員研修(日本学校、企業・病院研修)
※中国政府の許可が必要。

教員研修

合弁・合作提携学校の教員の日本研修(1ヶ月~1年)総数: **63名**(1997年~2010年)
研修教員は、大阪滋慶学園4校の専門学科教員室へ配属

- 日本語研修 ----- 日本語学科で日本語学習
- 専門研修 ----- 専門学科のカリキュラム・講義・学内実習・インターンシップ・就職
- 教職員研修 ----- 日本の学科・学校運営システム(学生募集・学生面談・就職指導)
- 企業・病院研修 ----- 専門学科の産業界の状況を知る(見学・実習)

合作学科運営



- ・産学連携が強い
- ・日本より5教科の講義、実習指導者を派遣し、5科目の集中講義・実習教育を担当
- ・派遣講師(学会先生、大学先生、本校教員、企業技術者etc)

学校名	合弁学科名	学制	開設年次	在校生	卒業生
廣東医学院	医学検査学科	5年	1996年	3,411	3,934
	医学情報管理学科	4年	1997年		
	高級看護学科	4年	1998年		
	心理医学学科	5年	2001年		
	生物医学工程学科	5年	2007年		
合計					
広州中医薬大学	医学コンピュータ応用学科	3年	1997年		529
	臨床工学学科	3年	1999年		
	中医看護学科	4年	2001年		
合計					
同済大学	医学情報技術学科	3年	2000年		98
合計					
上海医療器械高等専科学校	臨床工学学科(合作)	3年	2001年	138	469
合計					
首都医科大学	医学検査学科	3年	2001年		347
	看護学科	3年	2001年		
合計					
深圳職業技術学院	医療電子工学科	3年	2002年	581	518
	看護学科	3年	2006年		
	日本語学科	3年	2007年		
合計					
広東薬学院	薬学学科(合弁合作)	4年	2007年	136	42
合計					
合弁学科合計				4266	5937

(参考)学生の進路・就職の状況(例)

大阪慈慶学園における中国の高等教育機関との交流(臨床工学技士等の例)

